

(作成年月日) 2024年4月8日

(臨床研究に関する情報)

当施設では、下記の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体または通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。この研究は、厚生労働省・文部科学省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和3年3月23日制定、令和5年3月27日一部改正。)に従って実施しています。この研究に関するお問い合わせや、検体・診療情報をこの研究に利用することにご了承いただけない場合は、下記の連絡先・相談窓口へご照会ください。検体・診療情報の利用にご了承いただけなかった場合でも、それが理由で不利益を受けることはありません。

この研究は、香川大学医学部倫理委員会で承認されています。また、香川大学医学部長より実施の許可を受けています。

[研究課題名] ミリプラチンを用いた肝動脈注入化学塞栓療法後の肝細胞癌例の長期予後に関する後ろ向き研究

[研究の目的]

肝細胞癌に対する肝動脈注入化学塞栓療法において用いる抗がん剤には複数の種類があります。そのうち、シスプラチンを用いた場合と、シスプラチンの改良版であるミリプラチンを用いた場合で、長期予後に差があるか、現時点では十分な報告がありません。本研究は、当院において肝細胞癌に対してシスプラチンまたはミリプラチンで肝動脈注入化学塞栓療法を受けた患者さんの診療録に記載された情報を用いて、両剤で治療後の経過に差があるかどうか調べます。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

本学部の倫理委員会で承認されている他の研究課題(承認番号:2020-176)で対象となった患者さん。具体的には、肝疾患(B型肝炎ウイルス、C型肝炎ウイルス、糖尿病、アルコール、非アルコール性脂肪性肝疾患、自己免疫性肝炎、原発性胆汁性胆管炎)にて、2005年4月1日から2022年3月31日の間に香川大学医学部附属病院消化器内科または消化器外科にてICG15分値の検査を受けた患者さん。

2010年1月1日から2020年12月31日までの期間に、香川大学医学部附属病院において血管撮影を施行された患者さん。

○利用する検体・情報

ID番号、患者イニシャル、年齢、性別、生年月日、身長、体重、合併症、既往歴、現病歴、前治療歴、肝細胞癌の大きさと個数、背景肝疾患、肝予備能、血液検査、画像検査(CT、MRI)、肝動脈注入化学塞栓療法の治療記録、及び死亡の有無

[研究組織]

藤田浩二 香川大学医学部消化器神経内科学 助教

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる

情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報を利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部消化器神経内科学 担当医師 藤田 浩二

電話 087-891-2156 FAX 087-891-2158